

# 港北区洪水ハザードマップ

## 洪水浸水想定区域(想定最大規模※)

鶴見川水系河川：鶴見川、矢上川、早淵川、鳥山川、砂田川、大熊川

この洪水ハザードマップは、鶴見川水系等の河川の氾濫が予想される場合や実際に氾濫した場合に、浸水が想定される区域の皆さんに速やかに避難していただくために作成したものです。

※想定最大規模とは「想定し得る最大規模の降雨」による氾濫を前提として予測したものです。



1 : 17,500

500m 0m 500m 1500m

港区内の指定緊急避難場所には、このような看板が設置されています。

開設される避難場所は、予想される降雨量によって異なりますので、必ず複数の避難場所を日頃から確認しておきましょう。



洪水浸水想定区域(想定最大規模)はどうやって決めたの？

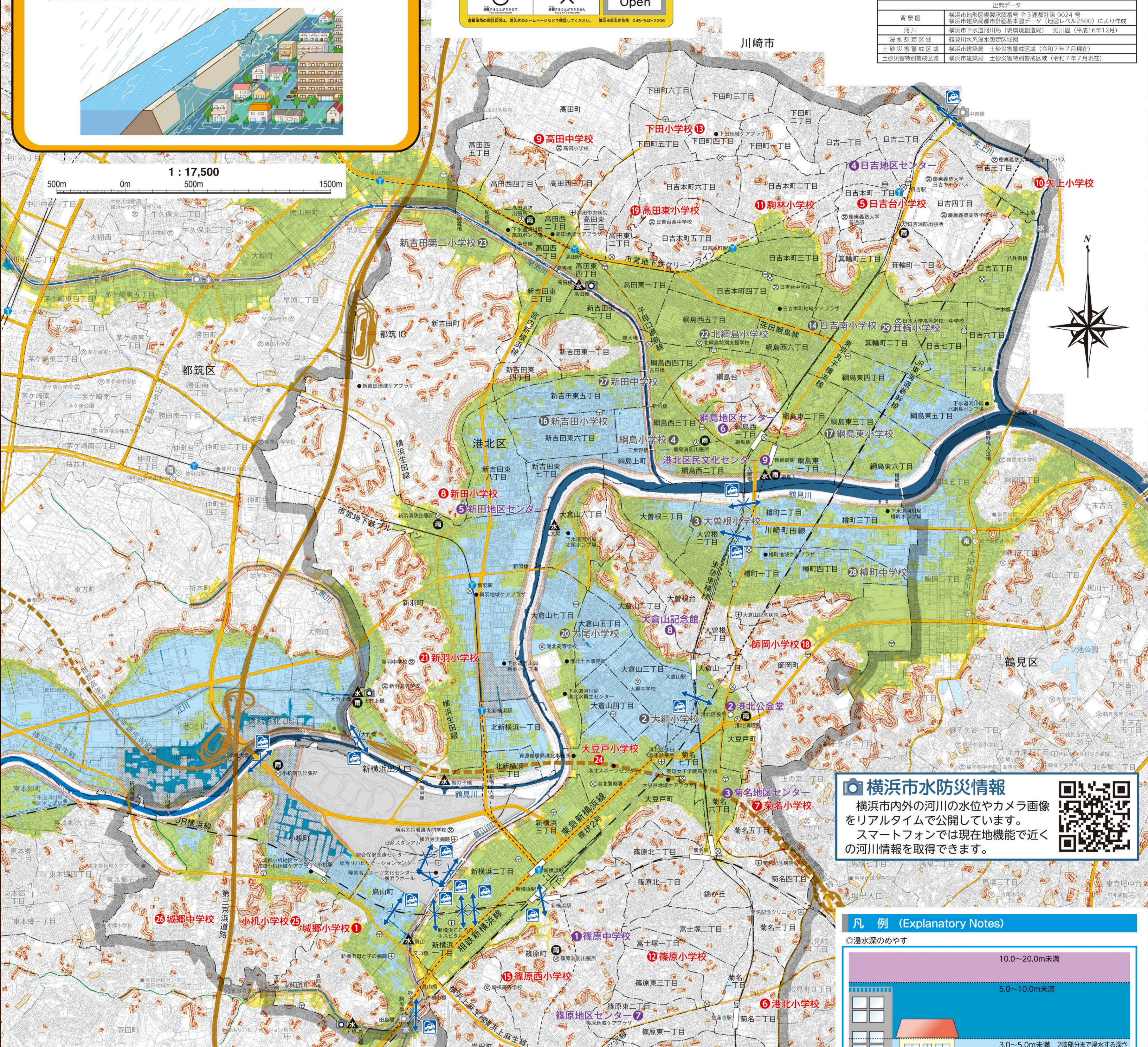
こちらの面の洪水浸水想定区域<sup>※1</sup>の範囲やその深さは、想定し得る最大規模の降雨(2日間で792ミリ)を前提として、川の水があふれた場合や堤防が壊れた場合をシミュレーションにより予測したものです。

【参考】横浜地方気象台では、平成26年10月5日に24時間で約307ミリの降雨を観測しています。<sup>※2</sup>  
 なお、この洪水浸水想定区域は、前提となる降雨を超えるような大雨、下水道等からの浸水、水路の氾濫等を考慮していませんので、着色されていない区域でも浸水が発生する場合や、実際の浸水深と異なる場合があります。

- ※1 国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所ホームページ  
 (https://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin\_index070.html)
- ※2 横浜地方気象台ホームページ  
 (https://www.jma-net.go.jp/yokohama/)



種別	内容
河川	横浜市地形図製図承認番号 令3 建設計第 9024 号 横浜市建築局都市計画基本図データ(地図レベル2500)により作成
浸水想定区域	横浜市下水道河川局(環境課)作成 河川図(平成16年12月)
土砂災害警戒区域	鶴見川水系洪水浸水想定区域図
土砂災害特別警戒区域	横浜市建築局 土砂災害警戒区域(令和7年7月現在)
土砂災害特別警戒区域	横浜市建築局 土砂災害特別警戒区域(令和7年7月現在)

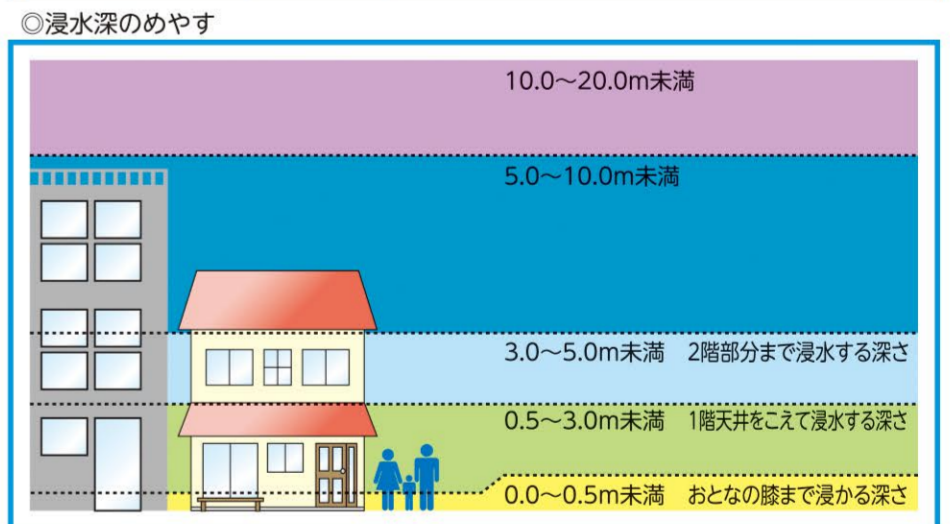


### 横浜市水防災情報

横浜市内外の河川の水位やカメラ画像をリアルタイムで公開しています。スマートフォンでは現在地機能で近くの河川情報を取得できます。



### 凡例 (Explanatory Notes)



- 避難する際に注意する箇所
  - 家屋倒壊等氾濫想定区域(河川浸食)
  - アンダーパス
  - 土砂災害警戒区域
  - 土砂災害特別警戒区域
  - 鶴見川多目的治水地(国土交通省管理)
- 避難する際に注意する箇所
  - 堤防決壊等に伴う氾濫や河川侵食により家屋が倒壊・流出するおそれがある区域。屋内での避難ではなく、早急の立ち退き避難が必要な区域。※家屋の構造、強度特性や堤防対策等の違いにより、この区域の境界はあくまでも目安です。
  - 大雨時に雨水が急激に集中し、氾濫して安全な通行に支障をきたすおそれがある箇所(進入する危険なため、通行の進行は控えてください。)
  - 急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがある区域であり、危険の周知、警戒避難体制の整備が行われます。
  - 急傾斜地の崩壊等が発生した場合に、損壊が生じ住民等の生命又は身体に著しい危害が生ずるおそれがある区域(崩壊防止対策の整備等が必要で、洪水時には川の水が入るよう注意が必要です。)

### 想定条件

鶴見川水系：2日間で792mmの降雨

### 港北区役所が開設する避難場所について

- ◇【警戒レベル5】緊急安全確保の対象区域となった場合や自宅周辺が浸水し始めている場合は、避難場所へ移動せず、自宅の上階や近隣の高いところにただちに避難してください。
- ◇2日間で400mm以上の降雨がある場合は、港北区内で広範囲の浸水が想定されており、避難場所の数が圧倒的に不足することが見込まれますので、安全な場所にある親戚、知人の家、宿泊施設等への避難を検討してください。

### 指定緊急避難場所一覧 (切迫した災害の危険から逃れるための場所)

指定緊急避難場所<sup>※</sup>はあくまで避難場所の候補であり、災害時は災害規模や状況によって開設場所を判断するため、すべての避難場所を開設するわけではありませんので、避難する際は、必ず、市-区のホームページやテレビ(データ放送)等で開設されている避難場所をご確認ください。

※指定緊急避難場所:災害対策基本法に基づいた、切迫した災害の危険から逃れるための一時的な避難場所です。災害種別(洪水や土砂災害など)ごとに指定しています。

No.	指定緊急避難場所	所在地	位置	No.	指定緊急避難場所	所在地	位置
1	城郷小学校	鳥山14-814	C-7	10	新吉田小学校	新吉田東6-44-1	D-4
2	大綱小学校	大綱山14-2-1	D-6	11	鶴島東小学校	鶴島東3-1-10	F-4
3	大綱小学校	大綱東2-31-1	E-5	12	鶴島西小学校	鶴島西3-1-10	E-6
4	鶴島小学校	鶴島西3-11-1	E-4	13	大綱東小学校	大綱東2-33-1	D-3
5	日吉台小学校	日吉本町1-34-21	F-3	14	大綱西小学校	大綱西1-34-1	D-5
6	港北小学校	鶴島2-15-1	E-8	15	新羽小学校	新羽1452-2	C-6
7	菊名小学校	鶴島5-18-1	E-7	16	北綱島小学校	綱島西3-1-14-40	E-4
8	新田小学校	新吉田町3226	C-5	17	新吉田第二小学校	新吉田町491-1	C-3
9	高田中学校	高田町2439	D-2	18	大豆戸小学校	大豆戸町759	D-6
10	矢上小学校	日吉3-23-1	G-3	19	小机小学校	小机町1382-10	B-7
11	鶴林小学校	日吉本町2-51-1	E-3	20	城郷中学校	小机町325	A-7
12	篠原小学校	篠原東3-27-1	D-7	21	新田中学校	新吉田東5-25-1	D-4
13	下田小学校	下田町4-10-1	E-2	22	樽町中学校	樽町4-15-1	F-5
14	日吉南小学校	日吉本町1-2-6	E-4	23	箕輪小学校	箕輪町2-7-1	F-4
15	篠原西小学校	篠原西1241-1	D-8				

要配慮者利用施設等の確認はこちらから

### 自主避難場所一覧

避難対象区域外の方が災害に備えて自主的に避難する場所として、次の施設を自主避難場所として開設する場合があります。

No.	指定緊急避難場所	所在地	位置
1	篠原中学校	篠原町1342-3	D-7
2	港北公会堂	大豆戸町26-1	E-6
3	菊名地区センター	菊名6-18-10	E-6
4	日吉地区センター	日吉本町1-11-13	F-3
5	新田地区センター	新吉田町3236	C-5
6	鶴島地区センター	鶴島西1-14-26	E-4
7	篠原地区センター	篠原東2-15-27	D-8
8	大倉山記念館	大倉山2-10-1	E-5
9	港北区民文化センター	綱島東1-9-10 綱島東2174号	E-4

河川(国土交通省管理区域)	河川(神奈川県管理区域)	その他の河川(横浜市管理)
一級河川(鶴見川、矢上川、早淵川、鳥山川)	二級河川(神奈川管理指定区域)	その他の河川(横浜市管理)
二級河川(鶴見川、早淵川、大綱川)	三級河川(横浜市管理区域)	※市街化区域のみ
一級河川(横浜市管理区域)	二級河川(横浜市管理区域)	

境界	道路	施設
都界	高速道路・有料道路	主要道路
市区界	主要道路	避難場所
町丁目界	主要道路	雨量観測所
J R線・駅	主要道路	水位観測所
私鉄線・駅	主要道路	河川監視カメラ
市営地下鉄線・駅	主要道路	